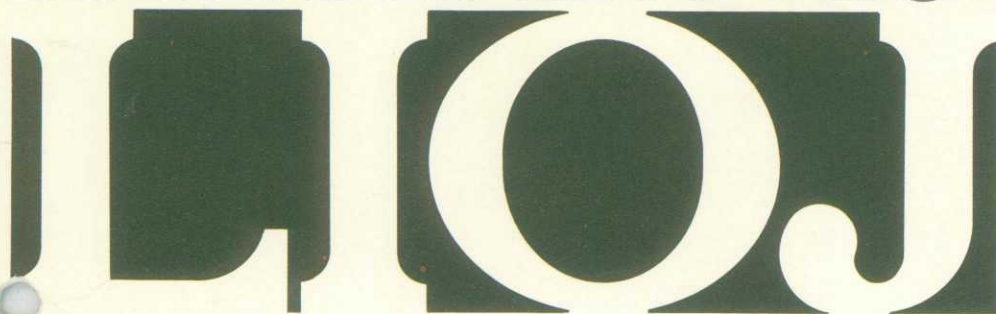


BUSINESSMEN'S PROGRAM



1976年講座御案内
海外派遣 企業向け英語特訓課程



昭和51年度「LIJ」企業向け英語特訓課程のご案内を申し上げます。

本課程は、海外勤務・出張を予定された企業人を対象とし、できるだけ短期間に英語力の飛躍的向上をはかることを目的とし、南カリフォルニア大学教育学部の支援と協力を得て昭和45年開講いたしました。幸い御好評を得て、全国の企業、大学、研究所などからすでに766名におよぶ受講者があり、その大部分は海外での勤務研究などに活躍して居られます。

本課程の特色としては次の点があげられます。

「全寮制による集中教育」

外人講師と生活をともにし、240時間におよぶ授業はもちろん、日常のすべてを英語で生活し、期間中は、日本語を一切使わないというやり方です。

「優秀なFACULTY」

講師はすべてNative Speakers. 校長が毎年渡米し、一流のBusiness Schoolをふくむ米国、カナダの大学のすいせんにもとづき、直接インタビューし、人格・能力ともに最もすぐれた学究を招へいして居ります。昭和51年度は16名の講師のうち6名が修士以上の学位をもっています。

「BUSINESS STUDIES」

企業経営に関するTerminologyに習熟し、生きたBusiness Englishを体得するため、CASE STUDY、ROLE PLAY その他の手法により、多国籍企業、合併企業、などの具体的事例につき、突込んだ対話をすゝめます。

「CULTURAL INTERACTION」

パーティー、ディナー、その他特別に準備されたプログラムを通じ、外人コンプレックスを克服し、異った文化への理解と、効果的な対話をすゝめる能力を養います。

昭和51年度についてはすでに各企業から多数の予約申込をいただいて居り、その御要望にこたえて内容の一層の充実をはかるため、校長以下スタッフ全員が懸命の努力をすゝけて居ります。

日本をとりまく国際情勢がますます複雑となって参ります折柄、ひろくこの企画を御利用いただけるよう希望いたします。

LANGUAGE INSTITUTE OF JAPAN

代表理事 渋 沢 雅 英



PRINCIPAL STAFF FOR 1976



As Japan forges ahead in becoming one of the foremost economic nations of the world, the traditional policies of reserve and isolation are being laid aside. The Japanese people are experiencing daily contact with other peoples of the world both abroad and within Japan itself. For this contact to be beneficial, meaningful communication is essential. The medium of that communication is almost always English—the most truly international language in the world today.

In many ways the success or failure of many international endeavors depends on how well or how poorly the medium of English is understood and used. Most Japanese have been taught to use English only to receive ideas or information through translation. Far more is necessary for communication.

At LIOJ we teach language as a two-way communication skill, and more. We also introduce the culture which gives the language meaning. We don't just teach basic skills, we live in English. "Through living together we learn to live together." It is only through this kind of intensive living situation that an understanding in depth of the basic differences in attitude and world view between the Japanese and other peoples can occur. Without that understanding, the future of not only Japan but the world may be in danger.

William C. Harshbarger
(Principal)

校長略歴

米国ペンシルヴァニア州出身、語学教育の専門家としてPeace Corpsに参加、インド、ドミニカ共和国などで活躍後、Teacher Trainerとしてメキシコ及び米国各地で英語教師の指導に当る。



Michael N. Jay
B.A. in Religion, Chapman College, M. A. in Studies, PSR. Originally a native Californian, has lived and taught in Japan since 1972. Interested in Japanese Art, Particularly woodblock prints. Other interests include reading and travelling in Japan. Worked mainly in the businessmen's program at LIOJ.



Alison Devine
B.A. English and American Literature, Boston Univ.; M.A. English IESL Certificate, Simon Fraser Univ., Vancouver, Canada. Studied French at Universite de Strasbourg, France taught English language and literature in Sweden, Italy, and U.S.A. Interested in travel, languages, weaving, and music.



Beverly Kershaw
B.A. English and Education, State Univ. of New York at Buffalo. Taught English as a Foreign Language for the U.S. Peace Corps in Thailand. Interested in travel and learning about different cultures.



Dan Spofford
B.A. English Literature, Univ. of Wales; previous study at Antioch College, Ohio. Experienced as a child care supervisor and teacher of English as a Foreign Language.



Fritzi Graham
B.A. Political Science, Pennsylvania State Univ., M.A. Teaching English as a Second Language, School for International Training. Lived and taught in Greece. Studied in France, Greece and Scotland.



Gene Phillips
B.A. English and American Literature, Harvard Univ. One year experience teaching English in Japan. Interested in the history of science, poetry, fishing, Chinese cooking and travel.



Kay Brauer
A.B. English, Briarcliff College; M.A. English, Univ. of Houston, Studied in Mexico City, Universidad de las Americas. Interested in cooking, scuba diving, skiing, and back packing.



Gwen Thurston Jay
B.A. in Psychology and Japanese Studies, Univ. of Redlands, California; 2 years graduate study in Japanese at Waseda Univ., School of Language Teaching. First teaching English to Japanese. Interested in Japanese culture, folk art, reading, travelling.



Lance Knowles
A.B. Mathematics and Physics, Univ. of California, Berkeley; graduate work in Psychology and Physics, Univ. of Michigan; Teacher Trainer for U.S. Peace Corps, Fiji Islands. Interested in playing the piano, creative writing, and playing GO.



Marilyn Sanders
B.A. Education and History, St. Mary College, Kansas; Studied Renaissance Art in Italy and Asian Studies at Sophia Univ. Experienced teaching English as a second language in Japan. Interested in traveling, art and music.



Phil Graham
B.A. History and English, College of Wooster, Ohio. Graduate work in Ancient History and Linguistics, Univ. of Pennsylvania and Univ. of Glasgow, Scotland. Teaching Certificate in English as a Foreign Language, Pierce-Deree College, Athens, Greece.



Robert Hazen
B.A. Economics, Williams College, Massachusetts and Vassar College, New York; graduate work in Teaching English as a Second Language, Univ. of Tucson, Arizona. Was co-founder of a paper recycling company and has taught English in Japan. Interested in tennis.



Ruth Sasaki
A.B. English Literature, Univ. of California, Berkeley and Univ. of Kent, England. Interested in creative writing, cultural identity among racial minorities, and outdoor activities.



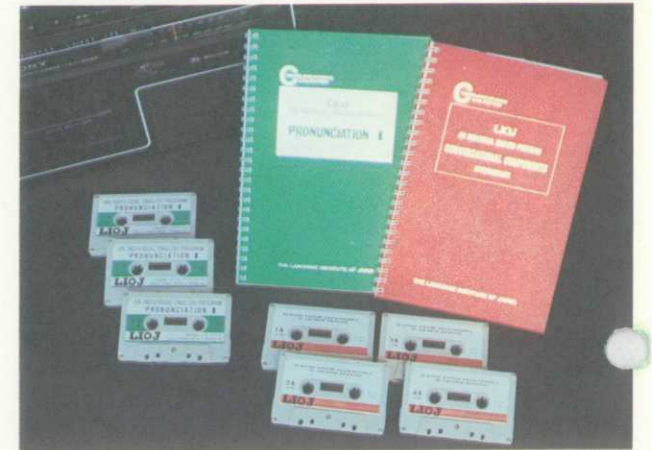
Steve Gramo
B.S. Biology, Stonehill College, Massachusetts; has done English as a Second Language tutoring in U.S. Interested in architecture and geography. Plays the guitar.



Sully Taylor
B.A. History and English, Southern Methodist Univ., M.A. Teaching English as a Second Language, and Spanish, School for International Training. Lived and taught in Mexico and Japan. Enjoys reading, cooking, and travelling.

コース 各コースに共通する基本課程	LEVEL I	このコースは、英語の基本については学んだものの、相当期間英語学習から離れていたため再度基本についての学習を要し、さらに一般的なビジネス英語の修得と、外国社会について理解を深める必要があるビジネスマンを対象にして進められます。	LEVEL II	このコースは、優れた英語の知識はあるが、それを会話力として実践の場で応用していくことに難があると共に国際ビジネス社会の基本的なルールや外国社会・文化・習慣をより深く理解する必要があるビジネスマンを対象にして進められます。	LEVEL III	このコースは、非常に優れた英語の知識がありかつ英会話についても相当の実力があるが、さらに国際ビジネス社会の実体について、高度な理解と実践訓練を必要とされているビジネスマンを対象にして進められます。
	EVALUATION	<u>BEGINNING</u>	1. PLACEMENT EXAMINATION (選択問題) 2. PERSONAL ORAL INTERVIEW (口頭面接) 3. AURAL COMPREHENSION TEST (聴解力テスト)	<u>FINAL</u>	1. PERSONAL ORAL INTERVIEW (口頭面接) 2. AURAL COMPREHENSION TEST (聴解力テスト)	
	INTENSIVE LANGUAGE SKILLS	基本的な英語力の補強とよりプラクティカルな英語をマスターするための訓練を徹底的に行う課程です。	●PATTERN PRACTICE DRILLS (基本文型の練習) ●時事ニュース、スピーチ、講演、商品の説明など広汎な内容をもった聴解力の訓練。	●L.L装置を使って行う自己反復練習。 ●電話の応対・自己紹介等対話形式で行う表現訓練。	●討論会形式による意志伝達訓練。 ●発音やイントネーション、アクセントの矯正練習。	
	BUSINESS LANGUAGE SKILLS	実務的なビジネス英語の修得と国際ビジネスの場で必要とされる知識と教養を身につける課程です。	●米国のビジネススクールにおけるケーススタディの手法を取り入れて、多国籍企業、合弁企業の問題点についてディスカッションを行います。	●時事問題、国際情勢などに関するリーディングとディスカッション及び自主研究。 ●VTR装置を使って行う外国ビジネス社会の習慣やルール等の学習。	●ビジネス用語の学習。 ●国際市場の情勢についての研究学習。	
	CULTURE & CUSTOMS	徹底した英語オンリーの欧米文化的生活環境の中から文化や習慣の違いを学び外国に対する理解を深める課程です。	●宿泊施設は全室洋式・バストイレ付きですので、居ながらにして快適な外国生活を体験できます。 ●外人講師と一緒に食卓を囲みながら食事時のマナーを体得します。	●バス旅行、ハイキング外活動を通じて外国人、外人コンプレックスをとり除き、英語コミュニケーションの体得を図ります。	●カクテルパーティー、スライドショー、タレントショー等を開催し、楽しみながら外国文化を学習します。	
	ELECTIVE PROGRAM	受講者は将来の必要性や弱点補強のため、あるいは興味等により、自分に合った講座を選択できます。	●英文タイプ講座。 ●ビジネスレター講座。	●イデオム学習講座。 ●アメリカ文化研究講座。	●東南アジア文化研究講座。 ●ヨーロッパ文化研究講座etc。 ※選択講座は若干変更する場合があります。	
学習のウエイト	BEGINNING ↓ EVALUATION INTENSIVE LANGUAGE SKILLS BUSINESS LANGUAGE SKILLS FINAL ↑ EVALUATION	BEGINNING ↓ EVALUATION INTENSIVE LANGUAGE SKILLS BUSINESS LANGUAGE SKILLS FINAL ↑ EVALUATION	BEGINNING ↓ EVALUATION INTENSIVE LANGUAGE SKILLS BUSINESS LANGUAGE SKILLS FINAL ↑ EVALUATION	BEGINNING ↓ EVALUATION INTENSIVE LANGUAGE SKILLS BUSINESS LANGUAGE SKILLS FINAL ↑ EVALUATION		
努力目標	基本的な英語力を身につけると共に、それを日常生活の中で会話として生かすことができ、一般的なビジネスの場において簡単な意志伝達を行うことができるようになる。	日常的な英会話はほとんど不自由なく話すことができ、ビジネスの場においても相当の意志伝達ができる英語力を身につける。又、海外での長期滞在生活にも充分適応できる知識と経験を得る。	本格的国際ビジネスマンとして必要な高度な教養と国際的視野を身につけ、ビジネス上の問題については外国ビジネスマンとほとんど対等に話し合うことができるようになる。と共に海外生活において相当の交際を行うに必要な知識と経験を得る。			

Follow-Up 学習には、LIOJで研究開発した自習用テキストを御利用下さい。



- PRONUNCIATION I (カセットテープ3本付) ¥ 6,500
- CONVERSATIONAL COMPONENTS <INTERMEDIATE> (カセットテープ4本付) ¥ 7,500
- セット価格 ¥ 12,000

このテキストは LIOJ の集中課程を終了された方のために、終了後も引続き英語力の持続と向上を図ることができるよう自習用教本として特別に研究開発されたものです。

これは2冊のテキストと7本のカセットテープから成っていて、発音、ヒアリング、リーディング、ポキャブラリー、文法及び、会話によく使われる慣用語句など総合的な角度から、効果的に、かつ楽しく学習できるように学習する者の身になって構成されています。

●PRONUNCIATION Iは、発音とヒアリングの矯正に重点を置いたテキストで、毎日少しずつ定期的に学習することで知らず知らずに身につけていくように組立てられています。日本人にとって最も困難とされているこの分野の学習書としては他に類のない画期的なものです。

●CONVERSATIONAL COMPONENTS <INTERMEDIATE> は社用で海外渡航したビジネスマンを主人公にして、海外で出会ういろいろな状況(工場の見学、アパート探し、休暇のプラン、外人との交際etc.)を物語り風におもしろく書かれてありますので海外出張におでかけの方にとってはきわめて効果的なハンドブックとしてご利用いただけます。



TERM SCHEDULE

期間

● 1回のコースは4週間(26泊27日)となっております。

※ 第1回	1月7日(水)~1月31日(土)
第2回	2月2日(月)~2月28日(土)
第3回	3月1日(月)~3月27日(土)
第4回	4月12日(月)~5月8日(土)
第5回	5月10日(月)~6月5日(土)
第6回	6月7日(月)~7月3日(土)
第7回	7月12日(月)~8月7日(土)
第8回	8月16日(月)~9月11日(土)
第9回	10月4日(月)~10月30日(土)
第10回	11月1日(月)~11月27日(土)
※ 第11回	11月29日(月)~12月23日(木)

但し、※印は24泊25日です。

1日のスケジュール

8:00	朝食
8:30~12:10	インストラクション(ライティング、リーディング、カンパセーション等)
12:10	昼食
1:10~2:40	インストラクション(スチュエーションドリル、ランゲージラボ演習等)
2:50~3:30	選択講座
4:30~6:00	インストラクション(ビジネスケーススタディー、ロールプレイ演習等)
6:00	夕食
7:00~8:30	インストラクション(VTR、ディスカッションクラス等)

■土曜日の午前中は、ランゲージラボ演習、VTR演習

■ご希望により土曜日の午後から日曜日にかけて帰宅することもできます。

受講資格

高校卒業程度の基礎英語力のある方に限ります。

場所および施設

アジアセンターは国際会議場として建てられた地下2階、地上5階の建物で、200名の宿泊設備に加えて、会議室、映写設備、ロビー、冷暖房の施設も完備しております。

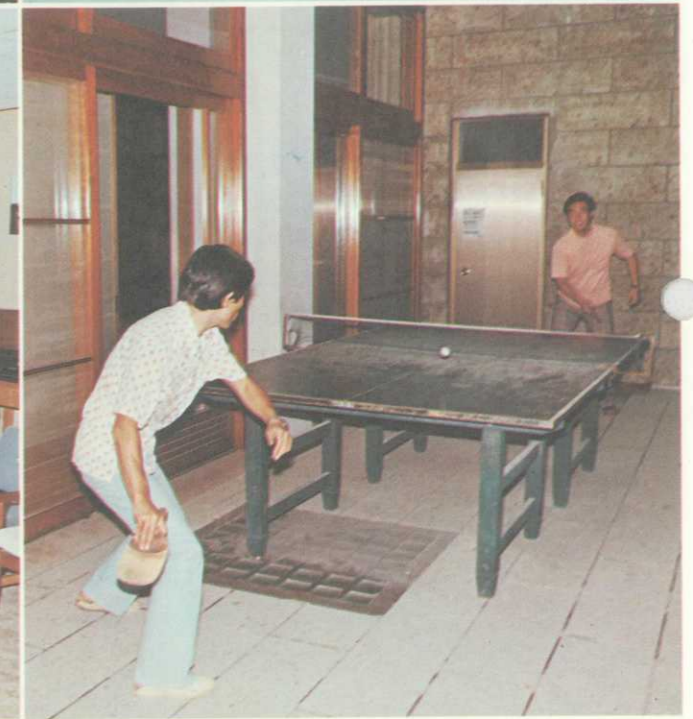
小田原市郊外の高台（小田原駅から車で5分）にあり、箱根山を背に、相模湾に面し、伊豆、大島、房総半島などを一望におさめる景勝の地にあります。

なるべく海外生活のふんいきの中で受講していただくため、宿泊はすべて洋室（バス・トイレ付）、食事、レクリエーション、スポーツなど原則として外人講師といっしょに過ごしていただきます。

L.L.システム（ソニー）は授業の他、自由時間の自習にも随時利用できます。本課程受講者のため、ビデオテープ、音声多重装置のテレビも用意されています。



**LOCATION
FACILITIES**





課程の内容

日本で唯一の TELLS (TOTALLY ENGLISH LIVING & LEARNING SITUATION) による集中教育方式で日本人がもつとも不得手とする、ヒアリング、スピーキングの能力の飛躍的向上と、外国の社会、文化、ビジネスなどの理解とコミュニケーションの増進を目標として構成されており、4週間 240時間(毎週60時間)の授業とスペシャルプログラム(スライドショー、パーティー、ピクニックetc.)をフルに活用いたします。

《学習システムの特徴》

このプログラムには難易度の異なる3つのコースがあります。
〈受講者は実力に応じた適切な学習指導を受けられます〉

LEVEL I・II・III

受講者は最初、受講するコースを決めるためのテストを受けます。
〈この結果をもとに、実力の平均したクラス編成がなされます〉

BEGINNING EVALUATION

コースごとに努力目標が定められています。
〈この目標を達成するために授業はおろか生活全体を通じてあらゆる機会が利用されます。受講者同志も英語で話し共同生活することが義務づけられます。〉

努力目標

授業では3つの基本課程が並行して進められ各クラスの実力程度に合わせたウェイト学習法がとられます。

- INTENSIVE LANGUAGE SKILLS
- BUSINESS LANGUAGE SKILLS
- CULTURE & CUSTOMS

受講者が自由に選べる選択講座を設けました。

ELECTIVE PROGRAM

全課程を終了した時点で総合的な効果測定を行い個人別に最終指導をいたします。

FINAL EVALUATION

受講後の〈Follow-Up〉学習には特にL10Jで研究開発したユニークな自習用テキストが用意されています。

- PRONUNCIATION I
- CONVERSATIONAL-COMPONENTS 〈INTERMEDIATE〉



PARTICIPATING FIRMS

過去に受講された会社等

●建設、鉄鋼、非鉄金属、輸送用機器関係

旭フレコン
関東建材工事
熊谷組
甲陽建設工業
共栄工事
日立プラント建設
日本建設コンサルタント
佐伯建設工業
清水建設
竹中工務店
東亜電気工事
東レエンジニアリング
石川鉄工
木村刃物製作所
ミノノ刃物製作所
日本/フレジ工業
日本金属
日本金属工業
日本冶金工業
日鉄建材
新東プレーター
平河電線
日本鉱業
日立造船
川崎重工業
三菱自動車工業
三井造船
中越ワケシア

●機械、電気、精密機器関係

小松製作所
奈良機械製作所
日本タンフォス
日本空圧機工業
日本エヌ・シー・アール
昭和空圧機工業
油研工業
アンテナ技研
アルプス電気
富士通
関電電子技術
K.D.D
コ/フレ精密
明電舎
松下電産
松下電装機器
ミツミ電機
三菱電機
日本 I.B.M
日本アビオトロニクス
日本電装
日本インターナショナル整流器
日本電子
ソニー
三和エレクトロニクス

山水電気
山水音響
立石電機
東大無線
安川電機製作所
横河電機製作所
●繊維、パルプ、紙、化学、石油、ゴム関係

旭化成工業
大同毛織
大東紡織
三菱レイヨン
帝人
東レ
東邦ベスロン
大王製紙
本州製紙
十条キンパリー
北村/フレ
ナショナル木材工業
山陽スコット
東洋/フレ
バイエルジャパン
台糖ファイザー
電山ローソク
関西ペイント
花王石鹼
小西六写真工業
共栄社油脂化学工業
松本油脂製菓
三井フロケミカル
日華化学工業
日本ウェーカーケミカル
日本ケッチェン
日亜化学工業
住友/バイエルフレタン
戸田工業
東芝シリコーン
アプタピ石油
丸善石油
モービル石油
シェル石油
ブリヂストンタイヤ

●金融、保険、証券、会計事務所関係

第一勧業銀行
平和相互銀行
協和銀行
三菱信託銀行
三井信託銀行
日本長期信用銀行
日本開発銀行
住友信託銀行
三和銀行
太陽神戸銀行
安田信託銀行

第一生命保険
東京海上火災保険
大正海上火災保険
大成海上火災保険
第一証券
三洋証券
新日本証券
山一証券
山種証券
アーンスト&アーンスト・ファイースト
アトロイト・ハスキンス&セルズ
監査法人サンワ事務所
ビートマーウィックミッチェル
プライスウオーターハウス
ライブラント会計事務所
辰巳共同会計事務所
鈴木豊会計事務所
扶桑監査法人
昭和監査法人

●官公庁、大学、研究所、病院関係

電々公社
川崎市役所
専売公社
大蔵省
郵政省
慶応義塾大学
長崎大学商工短大部
日本大学医学部
東京医科大学
東京工業大学
早稲田大学
フランスコ修道会本部
国立精神衛生研究所
勤労炉核燃料開発事業団
医道の日本社
日通総合研究所
日本リサーチセンター
日本海事検定協会
日本能率協会
日本機械学会
日本軽金属総合研究所
野村総合研究所
鈴江特許事務所
常葉医院
日本大学病院
●商業、サービス関係その他

北尾書籍貿易
教文社
松坂屋
日本紙/フレ商事
オール商会
オールバー
OSG販売
/フレ・エンタープライズ
ラーキー商会
ローヤルインターオーションラインズ
さいか屋田田店
泉燦糸
三・エス
三洋貿易
トヨタ自動車販売
東京三菱コルト自動車販売
養命酒製造
電通
博報堂
蓬来閣食堂
国際トラベルサービス
日本テレビ放送網
日本交通公社
NETテレビ
アキタ
旭冷凍豆腐
朝比奈法律事務所
アジア船運
米海軍厚木基地航空機修理部
BOISE CASCADE CORP
ブッシュシミュール
ビュウラミマ
エアリアルフト
G.D. SEALE FAR EAST INC.
本州ビルディング
北野輸送
キトー
中野汽船
日本水産
日本航空
日本ムーブ
岡村製作所
オブティマスジャパン
ポリドール
シンワ運輸
サイバガス
サンビー輸送
セントラル硝子
東洋航空事業
東京急行電鉄
東亜国内航空
東京ガス
ウインスロップ
山九運輸

(以上 212団体、766名の受講者があり、それぞれ別の支店、工場等で御活躍中です。)



LIOJ (LANGUAGE INSTITUTE OF JAPAN)

世界の平和と繁栄に具体的に貢献する人物の養成を目的とする語学教育、研究機関として、昭和43年3月に設立。

日本で唯一の全寮制による集中教育方式を採用し短期間で、生きた英語の習得と、外国文化の理解を図るという建前から、英語オンリーの徹底した生活学習環境を設定して、独自の研究開発をすすめています。「企業向英語特訓課程」「一般向英語特訓課程」「企業向スペイン語特別講座」、大学生を対象にした「学生向英語特訓課程」、中学・高校の英語教育者を対象にした「ワークショップ」などを企画し、すでに1万名を越える受講者があり、各界から非常に好評を頂いています。また語学教育の機関誌「クロスカレンツ」の発行、新しい教材テキストの製作や在日外国人英語教育者のための「TEFL会議」の開催など、日本の語学教育の発展に寄与しています。

- アジアセンター内LIOJ
- LIOJ東京オフィス

神奈川県小田原市城山4-14-1 ☎ 250 TEL: 0465-22-6133
東京都港区南麻布4丁目9番17号 ☎ 106 TEL: 03-445-5111

